

帯状の発疹と痛みが特徴の帯状疱疹

50歳を過ぎたらワクチンで予防を

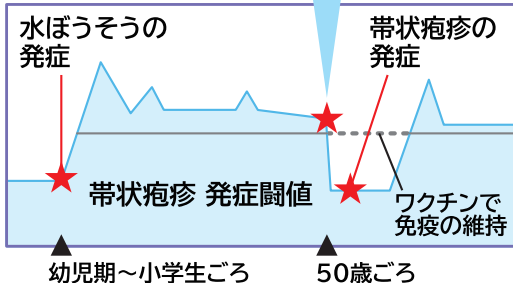
立川皮膚科クリニック

www.tachikawa-derma.com

特異性T細胞
免疫の推移



ワクチン接種は
免疫が下がる
50歳以降に



特異性T細胞免疫

水ぼうそうの
発症

帯状疱疹の
発症

帯状疱疹 発症閾値

ワクチンで
免疫の維持

幼年期～小学生ごろ

50歳ごろ

50歳以上の3人に一人が罹患するといわれる帯状疱疹について、日本皮膚科学会認定皮膚科専門医・立川皮膚科クリニック院長の伊東秀記先生に聞きました。

原因と症状は？

「帯状疱疹は、子ども頃に感染した水ぼうそうのウイルスが、再び活

性化して発症する皮膚の病気。からだの左右どちらかの神経に沿って、ピリピリとさすような痛みを伴いながら、赤い斑点や水ぶくれが帯状につながって現れるのが特徴です。加齢、疲労、ストレスなどによる免疫力の低下が発症の原因と考えられています」

治療法は？

「原因となっているウイルスの増殖を抑える抗

「発症を予防するワクチンがあるそうですね？」
「帯状疱疹の予防ワクチンには、生ワクチンタイプのもので、ウイルスをバラバラにして無毒化し感染する能力を失わせたり、不活化ワクチンの2種類あります。それぞれ、予防効果や副反応の現れ方、費用などに違いがありますから、皮膚科で相談して下さい」

休診日：日曜、祝日

診療受付時間	月	火	水	木	金	土
9:30～13:30	○	○	○	○	12:30まで 受け付け	○
15:00～19:30	○	○	○	○	18:30まで 受け付け	17:30まで 受け付け



院長：伊東秀記
日本皮膚科学会認定皮膚科専門医、東京慈恵会医科大学医学部卒業

問い合わせ
TEL042-843-1377

JR「立川」駅南口徒歩2分

2023年5月26日付 「リビング多摩」に掲載されました